

CHECK!! チケット&申し込みインフォメーション

光と風のステージCUE vol.47

みの〜れ寄席 柳家小平太



2018年11月17日(土) 19:00

四季文化館みの〜れ 風のホール

◇出演:柳家小平太、柳家花ごめ

◇料金:1,000円(1ドリンク付き)

※特別仕様の会場

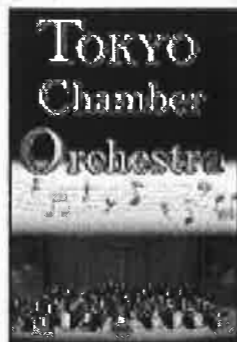
飲食場所を各席とは別にご用意します。

◇全席自由

チケット発売中! 0299-48-4466(みの〜れ)

小美玉市学校芸術鑑賞事業(中学生の部)

東京室内管弦楽団演奏会



2018年12月4日(火)

①10:40 ②14:00

四季文化館みの〜れ 風のホール

◇料金:500円

◇未就学児入場不可

◇全席自由

※2公演ともK列以降

※本公演は「学校芸術鑑賞事業(中学生の部)」の一部座席開放による特別公演です。

10月6日(土)チケット発売! 0299-48-4466(みの〜れ)

笛の音楽隊with音楽のおくりものコンサート



2018年12月2日(日) 14:00

生涯学習センターコスモス文化ホール

◇入場無料※要入場整理券

◇全席自由

◇主催:小美玉市、小美玉市教育委員会

10月13日(土)整理券配布開始! 0299-26-9111(コスモス)

吉幾三コンサート



2018年12月16日(日)

①14:30 ②18:00

小川文化センターアピオス 大ホール

◇料金:S席5,500円、A席4,500円

◇未就学児入場不可

◇全席指定

10月8日(月・祝)チケット発売! 0299-58-0921(アピオス)

2018年11月の催し

※営利目的でなくたても入場可能で文化芸術イベント情報掲載申込書にて申込みをした催しのみ掲載しております。
※このスケジュールは2018年9月11日に作成したものです。

開催日	イベント	開演	場所	主催・問い合わせ先	料金
11月2日~11月4日	金 第13回小美玉市民文化祭	9:00~17:00 ※最終日は15:00まで	アピオス 全館 みの〜れ 全館 コスモス 全館	小川文化センター(アピオス) 0299-58-0921 四季文化館(みの〜れ) 0299-48-4466 生涯学習センター(コスモス) 0299-26-9111	無料
11月9日~11月30日	木 隔日まじり下 vol.133 「5 members」	9:00~21:00 最終日~20:00	みの〜れ ホワイエ	四季文化館(みの〜れ) 0299-48-4466	無料
11月10日	土 第32回茨城県高等学校演劇祭	9:45	みの〜れ	四季文化館(みの〜れ) 0299-48-4466	無料
11月11日	日 第10回小美玉発! スター☆お祭り歌謡ショー 公開オーディション	13:00	アピオス 大ホール	小川文化センター(アピオス) 0299-58-0921	無料 (要整理券)
11月16日~11月30日	金 隔日まじり下 vol.25 NPO法人全日本美術家作品保管協会作品展	9:00~17:00 最終日~15:00	アピオス ロビー	小川文化センター(アピオス) 0299-58-0921	無料
11月16日~11月18日	会 六三益政会 秋季展示会	9:00~21:00 初日13:30~ 最終日~14:30	みの〜れ ホワイエ	六三益政会 船島邸 080-1127-8735	無料
11月17日	土 光と風のステージCUE vol.47 みの〜れ寄席 柳家小平太	19:00	みの〜れ 風のホール	四季文化館(みの〜れ) 0299-48-4466	1,000円 (1ドリンク付)
11月24日	土 ピア/お祭り会	13:30(予定)	みの〜れ 風のホール	つしの会 塚本藤 090-8854-1582	無料

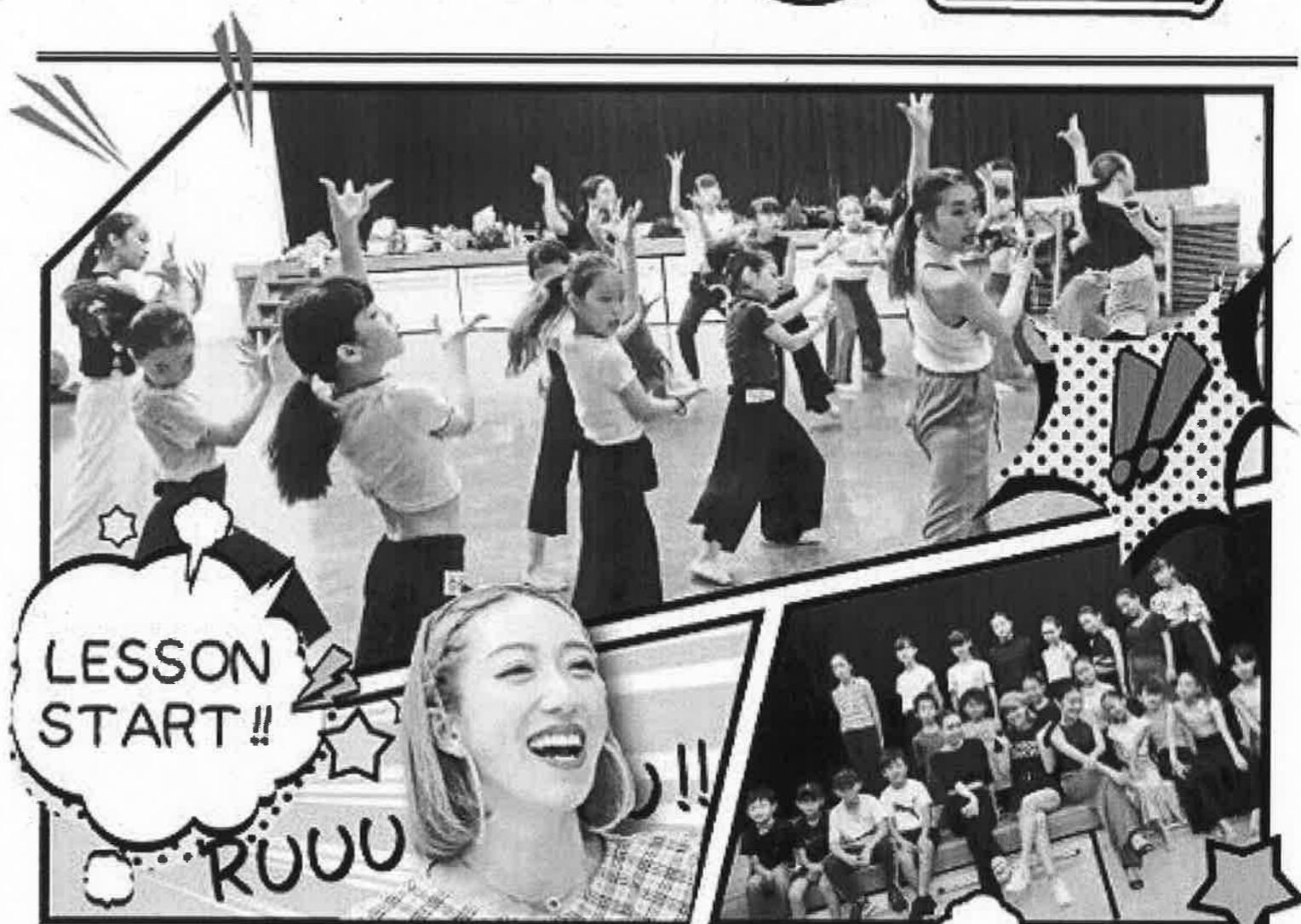
猛暑、酷暑と言われた夏はためらわずエアコンを! の呼びかけで光熱費が3割増し。夏祭りからヨーグルトサミット、文化祭へと続く芸術、食欲の秋は地球温暖化の中で何が増えるのかな。それぞれの汗が見える祭りが楽しみです。
くみのんば編集局 福島 ヤヨヒ

編集:くみのんば編集局 発行:小美玉市生活文化課 発行日:平成30年9月27日
〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069(四季文化館みの〜れ内) TEL:0299-48-4466/FAX:0299-48-4467

小美玉市の文化情報はなんでもおまかせ!

第122号
September, 2018

みた? みた! マガジン おみた Magazine



本番のステージに立つためにオーディションに合格した20名の、第一回目の稽古がアピオス小ホールで行われました。世界で活躍するダンサーRuuさんの指導のもと、参加者の表情は真剣そのものです。キレのある迫力あふれる動きをパートごとに何度も何度も確認しながら、段々とまとまっていく姿に感動させられました。りおんさん(14歳)は、「ダンス歴は、8年くらいです。過去のダンスフェスにも参加しました。今回もステージで輝きたいです! 観てください!!」と熱く語ってくれました。残り6回の稽古を経て、どんなステージが出来上がるのか、本番が楽しみです。くみのんば編集局 加藤 篤子

チケット
販売中!!

NOW ON SALE!!

APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE 2018

~ひとりひとりが主役のフィールドへ~

10月14日(日) 14:30

小川文化センターアピオス 大ホール

◇ゲスト:プリンセス、FORCE ELEMENTS、Fabulous Sisters

◇料金:S席(指定席)2,000円、A席(自由席)1,000円

◇3歳以上有料、2歳以下入場不可

お問い合わせ 0299-58-0921(アピオス)

みの～れと共に歩んだ 15年の歴史一ついに完結。

2018.8.18-26 みの～れ



【第15回】 みの～れ芸術展 —小美玉市にゆかりのある芸術家たち—



2018.8.18 開会式

REPORT 第15回みの～れ芸術展

みの～れ選生から開催されてきた「みの～れ芸術展」はフィナーレを迎え、15名の芸術家の作品が風のホールや和室などに展示されました。実行委員長の沼田弘樹さんは、「作品の力強さや優しさ、ボリューム感や配置などに工夫を凝らしました。作品同士が調和して思っていたよりも立派な芸術展になったと思います。フルコースを食べた時のような充実感があると感じています今までと違った感動を味わっていただけのことと思います。芸術家の豊かな個性と故郷への想いがたくさん詰まった作品展になりました」と話してくれました。またいつの日か素晴らしい作品に出逢えますように…<みのんば編集局 藤田 佐知子>



ホールを飛び出せ! 地域アクティビティ

2018.8.19 高崎集落センター



REPORT 下高崎区世代間交流夏祭り出張公演! code "M" 和の調べ

箏は桐の木でできていることをご存知でしょうか? 13弦で88の音を出すということも驚きました。その箏に2人の方が初めて触れ、真奈先生の指導のもと、玉屋中校歌の1小節を見事に演奏できました。囃子もひとりが挑戦しました。「和の調べ」とはいえ、洋楽や子ども向けも入った軽快な曲が続きました。合唱もありました。高崎区三世代で触れた今回の地域アクティビティ。大槻良明区長は、「皆で良い音楽をきくことで一体感ができる。今後も続けたい」と話してくれました。集落センターの外は、ピンクの蓮の花が咲いていました。<みのんば編集局 野手 利江>

Q 地域アクティビティ事業って?

身近な場所で芸術文化に触れられるよう、アーティストが地区公民館などに出向いて行う「出張公演(アウトリーチ)」のこと。目と鼻の先で、演者の息遣いも感じられる公演をお届けしています。この事業がアビオス・みの～れ・コスモスを訪れるきっかけになれば、さらにうれしく思います!

2018.9.8-9 新田木谷区ほか



REPORT 桜美林大学生による演劇アウトリーチ! 合唱寸劇「水戸黄門」

桜美林大学の学生による合唱寸劇「水戸黄門」は2012年にスタートしました。音段、舞台芸術に触れることの少ない方へ「演劇」をお届けしており、市内各区の敬老会などで公演を行っています。今回は9月8日(土)9日(日)の二日間に渡り、市内施設で公演を行いました。水戸黄門のお馴染みのストーリーを学生自ら考えアレンジしています。若さあふれるイキイキとした演目に仕上がっています。この公演の特長はお客様にも一緒に参加してもらうこと。水戸黄門の主題歌や劇中歌をみんなで歌います。さらに「この紋所が自に入らぬか」の決めゼリフもお客様に言ってもらいます。「観る人」と「演じる人」の双方が刺激を受けることができるのが「演劇アウトリーチ」の良さです。<みのんば編集局 酒井 和美>

2018.8.18 コスモス



2018.9.2 みの～れ



REPORT コスプロ企画 影絵劇団かしの樹 「100万回生きたねこ」

コスモスプロジェクト企画、影絵劇団かしの樹による「親子で楽しむ!音楽影絵劇100万回生きたねこ」の公演には、400名を越すお客様の来場がありました。第1部はピアノ・バイオリン・チェロの生演奏に合わせて動く影絵に子ども達が大喜び!影絵教室では会場から3名の子ども達が影絵操作をステージ上で体験、その様子に、会場全体が笑顔で包まれました。第2部は影絵劇「100万回生きたねこ」を上演し、名作ストーリーと生演奏・影絵がコラボし、親子で楽しめる本当に素晴らしい公演となりました!

<コスモスプロジェクト委員 菊地 方美>

REPORT OMT-JAPAN自主公演 お昼をすぎたらGO!GO!

「お昼をすぎたらGO!GO!」と題してOMT-JAPAN第5回の自主公演が9月2日「午前中だけ」行われました。今回は作・演出ともに自分たちの手作り。ドタバタコメディをプロかと思えるほどの出来栄で演じてくれました。「前日稽古ですっかり演出が変わってしまった、どうなるかやるっきゃない」と幕開け前の出演者。「なぜかみんなスイッチが入っちゃうんですよ。ステージとはそんな場所なんです」と指導のポケさんも満足のステージでした。「子どもにも楽しくわかりやすく、学校にも来て欲しいですね」親子連れもにこやかに帰っていきました。敬老会や地域コミュニティに引っ張りだこのOMTの皆さん、次はどんなステージで楽しませてくれるのでしょうか。

<みのんば編集局 福島 ヤヨヒ>